

第 60 回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム企画書（案）

1 目的

これまでの水源環境保全・再生に係る取組・成果についての情報提供・発信等を行うとともに、令和 9 年度以降、県が新たに取組む水源施策について、県民へ広く周知することを目的に開催する。

2 テーマ

かながわの森と水～これまでの 20 年から次のステージへ～

3 日時

令和 8 年 2 月 7 日（土）13 時～16 時 30 分

4 会場

新都市ホール
（横浜市西区高島 2-18-1 横浜新都市ビル 9 階）

5 定員

対面 200 名 / オンライン（YouTube による配信）

6 主催

神奈川県、水源環境保全・再生かながわ県民会議

7 プログラム構成（予定）

	時 間	内 容
1	13:00～13:05 (5分)	開会挨拶 ○知事又は副知事
2	13:05～14:15 (70分)	基調講演 ○野口 健
3	14:15～14:35 (20分)	『かながわ水源環境保全・再生基本計画』等の説明 ○神奈川県環境農政局緑政部 水源環境保全課長
4	14:35～14:50 (15分)	休憩
5	14:50～16:00 (70分)	パネルディスカッション ○齊藤 理沙（株式会社つくい森林設計HALU 代表取締役） ○谷 芳生（秦野市環境共生課 専任参事（兼）課長） ○市田 智之（サントリーホールディングス株式会社 サステナビリティ経営推進本部 天然水の森グループ スペシャリスト） ○吉村 千洋（東京科学大学 環境・社会理工学院 教授） □コーディネーター 土屋 俊幸（県民会議座長）

8 広報（予定）

- (1) 記者発表（12 月 19 日（金））
- (2) 県広報媒体（県のたより（1 月号））、県ホームページ、しずくちゃん X 等）
- (3) 広報チラシ、ポスターの配付
- (4) その他（PRTIMES、県内大学学生ポータル、Web 広告など）

9 展示・体験スペース（調整中）

<展示スペース>

- (1) 市民事業支援補助団体ブース
- (2) 市町村ブース
- (3) 間伐材製品の展示
- (4) 丹沢の森に住む動物の剥製展示

- (5) 水源環境保全・再生施策等の紹介
- (6) 森林再生パートナー企業等の活動紹介
- (7) 「全日本中学生水の作文コンクール」入賞作品の掲示
- (8) 自然公園指導員のパネル
- (9) 「もう一つの震災復興」パネル
- (10) 水源涵養実験の動画放映

<体験スペース>

- (1) ひのき玉プール
- (2) 愛川和紙細工教室